

プログラミング技能検定試験 1級模擬問題 1

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

応募条件のチェックアプリを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

応募条件の確認
 - (2) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

応募可能か判断します
 - (3) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (4) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - ① 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

経験年数
 - ② 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は car。
 - ③ 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

年齢
 - ④ 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は age。
 - ⑤ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは確認、onclickは関数名 che。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[アプリ仕様書]

● 概要

Web ページに応募確認機能を実装する。画面の入力欄に入力された経験年数と年齢をもとに、応募可能かどうかチェックし結果表示する。

● 条件

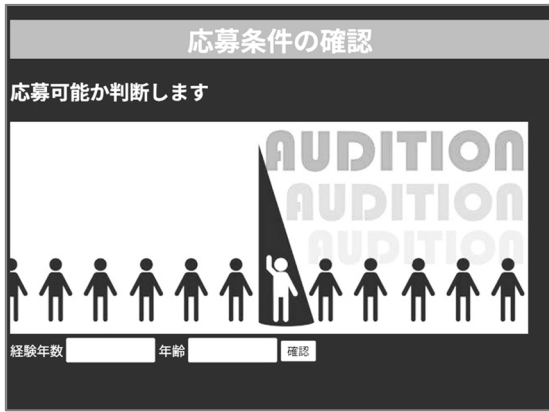
- ・ 経験年数が2年以上かつ年齢が13歳以上の人のみ応募可能。
- ・ 各入力欄の値は、数値変換を行って処理。
- ・ 経験年数欄にマイナスの値が入力された状態で処理した場合、年齢欄の入力値にかかわらず「経験年数エラー」と表示。
- ・ 年齢欄にマイナスの値が入力された状態で処理した場合、「年齢エラー」と表示。
- ・ 経験年数が2年未満の場合、年齢にかかわらず「経験年数が未達」と表示。
- ・ 年齢が13歳未満の場合、「年齢が未達」と表示。
- ・ 経験年数が2年以上で年齢が13歳以上の場合、「応募可能」と表示。
- ・ 入力値は整数のみを想定し、空白は想定しない。複数回ボタンが押下されることを想定。
- ・ 結果は段落 (res) に表示。

● 検証値

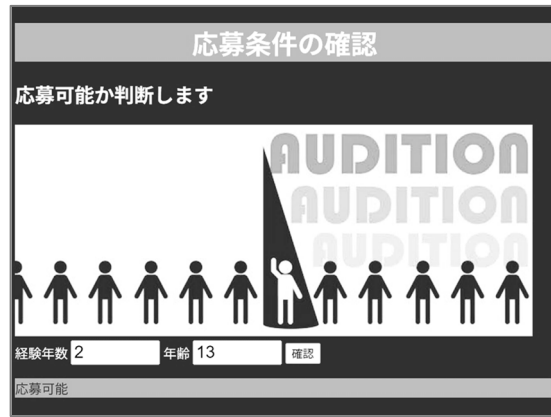
入力(car)	入力(age)	段落表示文字
-1	-1	経験年数エラー
-1	0	経験年数エラー
0	-1	年齢エラー
1	12	経験年数が未達
1	13	経験年数が未達
2	12	年齢が未達
2	13	応募可能

<作成ページ例>

初期ページ



結果表示例



- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(4)-⑤で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 下記変数定義・論理部フローチャートを基にブロックを組み立てなさい。【部品】内から正しいブロックを選択し、組み立て、条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。

<変数定義>

- kei : 数値入力欄 (car) に入力された値を格納
- toshi : 数値入力欄 (age) に入力された値を格納
- kekka : 結果を表示するための場所 (res) を取得

<論理部フローチャート>

